



遠隔サポート

カリキュラムの説明  
(ラインサポート・遠隔での個別指導・  
英会話・絵の授業・提携しているアット  
マーク国際高等学校の映像授業) + 一時  
間おきに安否確認

お子様の情報をメールにてお教えい  
ただきます  
1.お名前  
2.所属している学校  
3.学年  
4.住所  
5.ラインの使用 可不  
6.現在のご家庭での状況

ラインの取得・動作確認 (メール  
でQRコードを送信していただき、  
こちらから追加させていただきます)

ライン・スカイプを取得できない場  
合は時間を決めてご家庭の固定電話  
で安否確認を行います

## 自宅で一人ですぐすときに気を付けることなど

- 1 何かあったときはすぐに保護者やご近所、警察など、外部に連絡すること
- 2 留守中のインターフォンへは対応しない  
(一人で留守番していることを悟らせない工夫をする)
- 3 両親、関係者以外の電話には応答しない
- 4 地震などの災害時はどうするかを、家庭で話し合っておく
- 5 コンロなどの火の元は、不用意に使用しないこと
- 6 停電になってしまった場合は、パニックにならず待つ
- 7 キッチン、お風呂、洗濯機など、家の中でも危険がありそうなところには行かないようにする

## 一日の過ごし方について

さまざまなサポートが活用できない場合は、留守中にどう過ごすかを、お子さんと話し合っておく、一日の過ごし方の目安になるものを作って部屋に掲示しておくといでしょう。

例えば、「これ読んで、内容を後で教えてほしい」など、本を渡したり、お絵かきや塗り絵の課題もよいです。余分なことを考えず何かに集中して取り組んだりしながら、室内で安全にすごせるよう、親子で話し合っておく、工夫をしてみてください。

また、オンラインのサービスを利用するため、タブレットやスマホを与える際は、用途や時間を決め、ペアレンタルコントロールの機能を活用するなど、ずっとやり続けることのないような工夫をしましょう。